

2009年9月15日

日本手の外科学会
評議員各位

日本手の外科学会
理事長 三浪明男
倫理委員会担当理事
越智光夫

拝啓

初秋の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本手の外科学会の活動におきまして、平素よりご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2008年9月頃より、切断部分に「細胞外マトリックス」という粉を振り掛けると指が元どおりになるといった内容がテレビ番組に取り上げられております。

細胞外マトリックスに関して放映された番組

- ・近未来予測テレビ ジギルとハイド(朝日放送 2008年9月28日放送)
- ・金曜プレステージ人体再生 SP4 (フジテレビ 2008年11月26日放送)
- ・世界一受けたい授業 (日本テレビ 2009年1月31日放送)
- ・ベストハウス123 (フジテレビ 2009年6月3日放送)
- ・キミハブレイク (TBS 2009年7月7日放送)

これらの番組をご覧になった視聴者から各医療機関へ問合せがあり、一部では混乱をきたしております。これらの放送内容は誤った認識を与えるもので、誠に遺憾であり、2009年9月2日付で民放4社に抗議文を送付したところ、2009年9月11日現在、TBS「キミハブレイク」番組ホームページ(<http://www.tbs.co.jp/kimiha-break/>)に、誤った報道であったことが説明されました。この件について患者さんから問合せがございましたら、ご覧頂くようお願いいただければ幸いです。

敬具